

# 主なお花見スポット

所在地	最寄駅
1 南千住3丁目・東京ガス周辺 南千住3-28付近	都バス「清川」
2 都立汐入公園 南千住8丁目地内	コミュニティバス(汐入さくら)「汐入公園」 都バス「汐入公園前」
3 さくら堤通り 南千住8-7付近	コミュニティバス(汐入さくら)「フロンティアシティ」
4 荒川総合スポーツセンター周辺 南千住6-45付近	コミュニティバス(さくら)「南千住野球場」 都電「荒川区役所前」
5 荒川公園(荒川区役所前) 荒川2-2-3	コミュニティバス(さくら)「荒川区役所」 都電・都バス「荒川区役所前」
6 三河島水再生センター周辺 荒川8-25付近	都電「荒川二丁目」
7 都立尾久の原公園とその周辺 東尾久7-1	日暮ライナー・都電「熊野前」 または都電「東尾久三丁目」
8 あらかわ遊園とその周辺 西尾久6-35付近	都電「荒川遊園地前」
9 西尾久4丁目さくら通りとその周辺 西尾久4-30付近	都バス「西尾久四丁目」
10 カンカン森通り 東日暮里1-20先から東日暮里3-45先まで	都電荒川線「三ノ輪橋駅」 東京メトロ日比谷線「三ノ輪駅」 JR三河島駅
11 日暮里南公園・都立竹台高等学校周辺 東日暮里5-19付近	都バス「東日暮里四丁目」 または「東日暮里五丁目」
12 日暮里駅前・日暮里中央通り 東日暮里5-51付近	JR・京成・日暮ライナー「日暮里」 都バス「日暮里駅前」
13 西日暮里4丁目・開成学園周辺 西日暮里4-2付近	JR・東京メトロ・日暮ライナー「西日暮里」 都バス「西日暮里駅前」
14 西日暮里6丁目・冠新道 西日暮里6-48付近	都バス「西日暮里六丁目」
都電とバラ マップ上に.....で表示	都電沿線

## 荒川区観光ボランティアガイドの会

区内の観光スポットや史跡などを無料で観光ボランティアガイドがご案内します。

お問い合わせ  
荒川区観光ボランティアガイドの会事務局  
(荒川区観光振興課内) ☎03-3802-4689

## 俳句のまち あらかわ

まち あらかわ」を宣言しました。さまざまなイベントを実施いたしますので、是非ご参加ください。また、1年を通じて、俳句を募集しています。区HPのほか、図書館・文化施設など区内21か所に設置する投句箱から、ご応募ください。

### モノづくり見学・体験スポット

荒川区には、モノづくりの見学や体験ができる工場や工房等があります。魅力あるモノづくりの現場にお越しください。

モノづくり見学・体験スポット 荒川区公式ホームページ▶

### あらかわもんじゃ

荒川区には50軒程のもんじゃ焼き屋があり、様々な種類のもんじゃが食べられます。パリエーションに富んだもんじゃの美味しさをお楽しみください。

### 日暮里観光案内所

京成日暮里駅北口改札前に日暮里観光案内所を開設しています。12月29日～1月3日を除く10時～16時に営業しています。

お問い合わせ 荒川区観光振興課 ☎03-3802-4689

※当冊子は、令和6年2月時点の予定を掲載したものです。開催日の変更、中止や内容変更となる場合がありますので、お出かけの際は問合せ先にご確認ください。  
※掲載のイベントには、料金や事前申込が必要なものが含まれています。  
※区内で実施するすべてのイベントを掲載しているわけではありません。

令和6年3月発行 登録(05)0076



### 荒川区コミュニティバス ルート

- さくら(左回り)
  - さくら(右回り)
  - 9:00～17:00(土日祝のみ) 一便おきに運行
  - 汐入さくら
- 停留所  
片側のみの停留所



荒川区コミュニティバスの詳細はこちらから

### 観光スポット

- 都立汐入公園
- 都立産業技術高等専門学校 荒川キャンパス
- ドナウ通り
- 松尾芭蕉像
- 金子兜太句碑
- 荒川ふるさと文化館
- ゆいの森あらかわ(吉村昭記念文学館併設)
- 荒川自然公園
- 三河島水再生センター
- 都電荒川線(都電おもいで広場、三ノ輪橋おもいで館)
- 都立尾久の原公園
- あらかわ遊園
- 韓国・朝鮮料理の店
- ふらっとにっぽり
- 日暮里織維街
- 太田道灌像「回天一枝」・「山吹の花一枝」像
- 下御隠殿橋(トレインミュージアム)
- 富士見坂
- タヤけだんだん

..... バラの見どころお花見スポット

## Tourist attractions 観光スポット



**1 都立汐入公園**  
南千住8-7・13～16 ☎03-3807-5181

隅田川のスーパー堤防と一体化して、テニスコート等のスポーツ施設、展望広場(東京スカイツリー®も眺望)やパーペキュア広場等が整備された、区内最大の公園です。

開催日	イベント名
10月下旬	隅田川フェスタ
11月中旬	みんなの防災フェスタ

**2 都立産業技術高等専門学校 荒川キャンパス**  
南千住8-17-1 ☎03-3801-0145  
<https://www.metro-cit.ac.jp/>

科学技術展示館では飛行機、ヘリコプター、エンジンなどの実物を始め、NHKロボコン出場ロボットなど、教育的・歴史的に価値がある各種工学機器類を展示しています。一般公開日については、ホームページで御確認ください。

**3 ドナウ通り**  
南千住4丁目(南千住駅東口付近) ☎03-3802-4296

荒川区の国際交流都市であるオーストラリア共和国ウィーン市ドナウシュタットの区の名称にちなみ、平成14年に完成し、命名されました。春はツツジの開花、秋はモミジパフウの紅葉が美しく、来街者の目を楽しませています。

**4 松尾芭蕉像**  
南千住4-5(JR南千住駅西口ロータリー) ☎03-3802-4689

元禄2(1689)年3月27日(新暦5月16日)、松尾芭蕉は千住の地から奥の細道の旅へと出立しました。荒川区では、奥の細道千住あらかわサミット開催を記念し、平成27年3月に松尾芭蕉のブロンズ像(平野千早氏制作)を建立しました。周辺の植栽を日本古来の草花とすることで、日本の原風景を再現する試みをしています。

**5 金子兜太句碑**  
南千住6-63-1(荒川ふるさと文化館正面) ☎03-3802-4689

「荒川千住芭蕉主従に花の春」この句は、俳人 金子兜太氏から俳句のまちである荒川区にお寄せ頂いた作品です。このことを記念し、平成29年3月に奥の細道失立初めの地である南千住にこの句碑を建立しました。



**6 荒川ふるさと文化館**  
南千住6-63-1(南千住図書館併設) ☎03-3807-9234  
<https://www.city.arakawa.tokyo.jp/a016/bunkageijutsu/furusato/furusato-main.html>



荒川区の歴史・文化に関する情報の宝庫です。縄文・弥生時代の遺跡からの出土品、近世の古文書・浮世絵、昭和41年頃の家屋を復元展示しているほか、奥の細道と芭蕉に関するコーナーも。令和5年4月には、町屋四丁目実業遺跡の出土品や中世・近世のパネルの一部をリニューアル。企画展や館蔵資料展も開催します。あらかわ伝統工芸ギャラリーでは、伝統工芸の魅力を伝える展示(無料)、「あらかわ座」(体験・実演)を実施します。

●休館日：毎週月曜日(祝日、振替休日の場合はその翌日)、毎月第2木曜日、年末年始 他  
●入館料：100円(ただし、中学生以下・65歳以上の荒川区民・障がい者及びその介助者は無料)

**7 ゆいの森あらかわ(吉村昭記念文学館併設)**  
荒川2-50-1 ☎03-3891-4349  
<https://www.yuinomori.city.arakawa.tokyo.jp>



中央図書館、吉村昭記念文学館、ゆいの森子どもひろばが一体となった施設です。おはなし会や講演会、ワークショップなども実施しています。

●開館時間：9:00～20:30  
●休館日：第3木曜日、特別整理期間、年末年始 他

**8 荒川自然公園**  
荒川8-25-3 ☎03-3803-4042

東京都の「新東京百景」に選ばれた公園です。区の地形をかたどった白鳥の池や、楽しく交通ルールが学べる交通園などがあります。●休園日：第1・第3木曜日(祝日の場合はその日以降で土・日及び休日でない日)



**9 三河島水再生センター**  
荒川8-25-1 ☎03-3802-7991  
<https://www.gesui.metro.tokyo.lg.jp/>



日本で最初の近代下水処理場です。また、国の重要文化財に指定された旧三河島污水処分場側(ポンプ)場施設は、大正11(1922)年に運用を開始し、平成11(1999)年まで稼働していました。下水処理過程や重要文化財を見学できます。

●重要文化財見学予約(火・金を除く)：☎03-6458-3940  
●処理施設見学予約(平日のみ)：☎03-3241-0944

開催日	イベント名
4月下旬	つつし観賞会
3月下旬	さくら観賞会

**10 都電荒川線**  
都営交通お客様センター ☎03-3816-5700  
<https://www.kotsu.metro.tokyo.jp/>



都電で唯一残る荒川線は、三ノ輪橋～早稲田間を運行しています(区内13停留所)。荒川区では、沿線の約4キロにバラを植栽しており、色鮮やかなバラが春と秋に咲き誇ります。周辺には「荒川バラの会」が管理する5つのバラ花壇があり、バラをゆつくりと観賞することが出来ます。荒川車庫に隣接する都電おもいで広場には、かつて活躍した「PCCカー」こと5500形と「学園号」の愛称で親しまれた旧7500形が展示されています(年末年始を除く土・日・祝日のみ開場)。また、営業所の窓口や三ノ輪橋おもいで館では、様々な都電グッズ等を販売しています。

開催日	イベント名
6月上旬	「路面電車の日」記念イベント
10月上旬	「荒川線の日」記念イベント

※左記イベントは開催月やイベント内容が変更となる場合があります。

**11 都立尾久の原公園**  
東尾久7-1 ☎03-3819-8838



アシなどの湿生植物が生い茂りトンボや野鳥が息する水辺の自然環境がそのまま残っています。また、隅田川を見渡すことができるスーパー堤防に接し、シダレザクラの名所にもなっています。毎年3月下旬(予定)には、「シダレザクラ祭り」が開催されます。

開催日	イベント名
毎月第2日曜日	parkmotto(飲食等の出店イベント)

**12 宮前公園**  
東尾久8丁目及び西尾久3丁目地内 ☎03-3810-2111



隅田川沿いのスーパー堤防・保育園・図書館など、様々な機能を兼ね備えた新しい公園です。園内には、大人気の長いローラーすべり台や芝生が一画にひろがる多目的広場、バラを中心に植栽したローズガーデンエリアなどがあります。

**13 あらかわ遊園**  
西尾久6-35-11 ☎03-3893-6003 <https://www.city.arakawa.tokyo.jp/yuuen/>



令和4年にリニューアルオープンしました。日本一遅い? イモシキキャラクターのファミリーコースターや、晴れた日には富士山もきれいに見える高さ40mの観覧車、電動アシスト機能がついたスカイサイクル等の大型遊戯施設をはじめ、天候に左右されることなく遊べる室内遊び場「わくわくパーク」も大好評。各建物内にはベビールームがあり、小さなお子様連れでも安心して利用できます。そして、最大の目玉は「光とあそぶキラキラサーカス」! 日没に合わせて園内や園路がキラキラのイルミネーションで彩られます。1年を通じて様々なイベントも開催しますので、最新情報はあらかわ遊園公式ホームページ、X(旧Twitter)をご確認ください。

**14 韓国・朝鮮料理の店 JR三河島駅周辺**

JR常磐線三河島駅周辺には、TVなどで紹介された焼肉・物産など特色あるお店がたくさんあります。

**15 ふらっとにっぽり**  
東日暮里6-17-6 ☎03-3801-7301



日暮里織維街の中ほどにあり、観光等総合案内、休憩スペース、ベビーステーションは誰でもご利用可能です。予約制の多目的スペースのほか、創作スペース・工房「ベビロックスタジオ日暮里」、創業支援施設「イデATCH東京」、日暮里区民事務所を併設しています。

●開館時間：8:30～22:00  
●休館日：年末年始、設備点検日 他

**16 日暮里織維街**  
東日暮里3～6丁目付近 ☎090-2192-6684  
<https://www.nippori-senigai.com/>



日暮里駅から日暮里中央通りを中心に、さまざまな生地や服飾関連小物、付属品など約90店の専門店が集まるエリア。ファッションや手芸に関するものが何でも揃う便利な街です。

開催日	イベント名
春・夏・秋・冬、開催予定(詳細はHPをご覧ください)	日暮里織維街大売り出し
毎月第2土曜日	日暮里織維街ものづくり応援の日

**17 太田道灌像「回天一枝」 「山吹の花一枝」像**  
西日暮里2-19(日暮里駅前)



「山吹の里伝説」にちなんで鷹狩り姿をした室町時代の武将・太田道灌の銅像と、伝説に登場する山吹の花を差し出す娘を描いた像です。日暮里には道灌の砦があったとされる道灌山など、ゆかりの史跡・伝承があります。本行寺の道灌丘碑、青雲寺の日暮里舟繫松の碑(かつて西日暮里公園の位置にあった)は区の文化財となっています。

**18 下御隠殿橋(トレインミュージアム)**  
西日暮里2-58



新幹線や特急列車を始め、山手線・京成線などを見ることができます。

**19 富士見坂**  
西日暮里3-7付近



都心にいっつかある富士見坂のうち、地上から富士山が見える唯一の坂でした。この坂は、平成16年に「関東の富士見百景」に選ばれました。

**20 タヤけだんだん**  
西日暮里3-13付近



一般公募して命名された、一風変わった名称の階段です。この階段の上からは、美しい夕焼けを眺めることができます。